

令和5年度 公共施設等総合管理計画の主な取組実績（公共施設（建築系施設））

【計画の対象施設】

庁舎や学校、公営住宅等の建築系施設

【公共施設保有量の目標】

計画期間 40 年間で現状の **25%** 以上削減。
直近10年間では6~7%の削減を目指す。

【基本原則】

- 施設保有用の最適化（主な方針：■原則、単純更新は行わない ■見直しによる再配置と保有総量の削減）
- 長寿命化の推進と安心安全の確保（主な方針：■予防保全型維持管理への転換 ■施設の長寿命化）
- 施設の効率的・効果的な運営（主な方針：■民間活力の導入検討 ■更新費用の確保 ■省エネルギー改修）

施設の減少

○売却した主な施設

施設名	面積
—	—
—	—
—	—

○解体した主な施設

施設名	面積
城之浜A団地	496.10㎡
あっぱ〜らんど(ベレンの塔、便所等)	178.00㎡
—	—

施設の増加

○新規で取得した主な施設

施設名	面積
—	—
—	—

※令和5年度に取得した施設はありません。

○調査判明(増)の主な施設

施設名	面積
西之表市営球場	305.69㎡
—	—

※調査判明(増):台帳の精度向上により、新たに判明したもの。

遊休施設の利活用

遊休施設については、土地・建物の貸付を進め、活用を図っております。

施設名称	備考
旧教員住宅(若宮)_建物	民間へ貸付
種子島特産品開発センターきらり(普通財産_建物)	民間へ貸付



旧若宮教員住宅3棟

特記事項:住環境の整備を進めつつ、全体としては削減に向け、既存施設の利活用や更新の抑制を図ります。

建物改修時の取組

○主な耐震・長寿命化・省エネ工事

工事件名	金額
市庁舎昇降機2号機更新工事	38,060千円
保健センター昇降機更新工事	35,090千円

○主なユニバーサルデザイン化の取組

施設名称	備考
市庁舎・保健センター	昇降機ユニバーサルデザイン仕様

○主な脱炭素化の取組

施設名称	備考
市庁舎	照明設備LED化改修

令和5年度の施設延床面積増減実績

項目	数値
① 令和4年度末の施設延床面積	128,830.30㎡
② 令和5年度末の施設延床面積	128,433.82㎡
③ 年間施設延床面積の増減	△396.48㎡
④ ③のうち、調査判明による増加	305.69㎡
⑤ ③のうち、調査判明による減少	28.07㎡
⑥ 令和5年度の調査判明を除く実績	△674.10㎡
⑦ 年間増減率(調査判明を除く)	△0.52%

※ 財産に関する調書の区分による集計となります。
したがって、インフラ系施設の公園の建物面積は集計に含まれます。

令和5年度 公共施設等総合管理計画の主な取組実績（インフラ系施設）

【計画の対象施設】 道路・橋梁、水道、公園、港湾・漁港

【基本原則】 施設保有用の最適化

インフラ系施設は統廃合や複合化が比較的困難なため、安全性・経済性の追求やメンテナンスサイクルの検討など、適切な維持管理と新たな技術、民間活力の活用を推進します。

個別計画

計画区分	計画名称	策定年度
公園	西之表市都市公園施設長寿命化計画	H26年度/令和3年度
港湾	西之表市海岸堤防等長寿命化計画(浅川・大久保港)	H30年度
道路	西之表市橋梁長寿命化修繕計画	H26年度/H30年度
漁港	西之表市水産供給基盤機能保全計画	H27年度
漁港	西之表市海岸堤防等長寿命化計画(能野・安城・港漁港)	H30年度
林道	西之表市林道橋個別施設計画	R2年度
農道	西之表市農道橋個別施設計画	R2年度
農業水利	西之表市農業水利施設機能保全計画	H27年度
水道	西之表市新水道事業ビジョン(経営戦略)	R2年度

道路(市道・農道・林道)

○主な道路工事 ※資本的支出による工事のみ算出

工事名称	金額
安城平松線道路改良工事 繰4-2工区 平園地区	86,209千円
安城平松線道路改良工事 繰4-3工区 平園地区	20,680千円
現和下之町石堂線道路改良工事 5-1工区	16,980千円
西町上之原線道路改良工事 繰4-1工区	12,011千円
石堂柵之峯線交通安全対策工事 繰4-1工区	11,856千円
林道保全整備工事 鹿之峯地区	5,000千円



安城平松線道路改良工事

橋りょう

○主な橋りょう工事 ※資本的支出による工事のみ算出

工事名称	金額
小池橋橋梁補修工事 繰4-1工区	4,541千円
—	—
—	—



小池橋橋梁補修工事

その他

○その他の主な工事 ※資本的支出による工事のみ算出

工事名称	金額
大久保港・上ノ古田港防波堤改修工事 繰4-1工区	32,794千円
立山港船揚場改修工事 4-1工区	6,433千円
沖ヶ浜田漁港補修工事 繰4-1工区	2,203千円



大久保港・上ノ古田港防波堤改修工事

立山港船揚場改修工事

- 令和5年度 インフラ資産 資本的支出工事実績: 545,146千円
- 令和5年度 インフラ資産 有形固定資産減価償却率
道路: 65.6% 橋りょう・トンネル: 77.7% 港湾・漁港: 58.2%

※資本的支出:新設または価値や機能を向上させるような工事

※有形固定資産減価償却率:資産の耐用年数に対して、資産の取得からどの程度経過しているかを表す指標